

記者発表資料 2枚

令和2年7月1日
福島県土木部河川整備課

やま ぶ にゅうがわ

山舟生川(伊達市)における防災・減災対策等強化事業推進費について

県は、阿武隈川水系山舟生川において洪水氾濫等による災害から生命、財産を守るため、河道掘削工事等を実施しております。さらに、防災・減災の強化を図るため、国に対し「防災・減災対策等強化事業推進費」を要求しておりましたが、このたび予算の配分を受けることが決定しました。

現在開会中の県議会で補正予算の議決を経た後に、速やかに河川改修事業に着手してまいります。

1 防災・減災対策等強化事業推進費

近年、激甚な災害が頻発していることを踏まえ、地域住民の安全・安心の確保をより一層図るため、年度途中で緊急的かつ機動的に実施する防災・減災対策の強化を行う公共事業に配分する予算です。

2 河川改修事業の概要

河川名：山舟生川

事業主体：福島県

事業箇所：伊達市梁川町山舟生地内

事業期間：令和2年度

事業費：3億円

施工内容：河川改修 L=300m、河道掘削工 V=12,700m³、
護岸工 A=1,434m²

現在の河道状況



【問い合わせ先】

土木部 河川整備課 主幹兼副課長 芳賀 英幸
電話 024-521-7644(内線 3585) Fax024-521-7952

(8) 防災・減災対策等強化事業推進費(事前防災)

事業名	アブクマ ヤマフニユウ 防災・安全社会資本整備交付金事業(阿武隈川水系山舟生川)		
事業主体	福島県		
施行地	ダテ ヤナガワ ヤマフニユウ 福島県伊達市梁川町山舟生地先		
事業費	300.0 (百万円)	国費	150.0 (百万円)
内容	阿武隈川水系山舟生川では、洪水氾濫等による災害から生命、財産を守るため、河道掘削工等を実施している。 今年度に入り地元との合意形成が図られたことから、推進費を活用し今年度に河道掘削工等を実施することで、地域住民の安全・安心を早期に確保する。		

